

交通事故抑止対策インフォメーション

● 交通事故抑止対策インフォメーションとは

県内で発生した交通事故の過去10年間（平成28年～令和7年）のデータを活用して、各月の交通事故の特徴や死亡事故多発日・時間帯などについて分析し、交通事故抑止のための情報を発信しています。



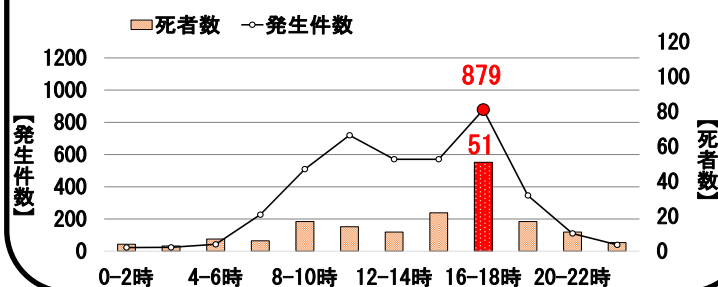
10～12月の交通事故の特徴

① 高齢者事故は夕暮れ時に多発します。

高齢者事故の多発時間帯は、16時台から18時台となります。

車のライトは暗くなる前に早めに点灯させ、自らの存在を周りに知らせるとともに、安全を確認し、交通事故を防止しましょう。

高齢者事故 時間別発生状況



② 歩行者事故が増加します。

道路を横断するときは、左右に顔（体）を向けて、安全をよく確認してから横断しましょう。

また、近くに横断歩道があるときは、横断歩道を渡りましょう。

③ 夜光反射材等を身につけましょう。

夜間は、車から歩行者や自転車が見えにくくなります。

明るい服装や、夜光反射材、灯具を身につけ、ドライバーに自分の存在を知らせましょう。

活用しよう！渡るよサイン

“渡るよサイン”ってこんなもの！

車が止まったことを確認して
横断中も安全を確認しながら渡りましょう！



10～12月【時間別】交通事故・交通死亡事故発生状況

○ 死亡事故多発時間帯

- ・ 16時台(11月)
- ・ 17時台(10月, 12月)

○ 全事故のピーク時間

- ・ 17時台(10月, 11月, 12月)

